

## タスクフォース（TF）の設置について

### 1. 趣旨

検討される燃料油の需要・供給についての将来見通し、両業界の対応コストへの影響の把握、他国の燃料油規制対応に関する情報収集等を実施するにあたって、技術的かつ詳細な事項を検討するため、タスクフォース（TF）を設置する。

### 2. 構成メンバー

国土交通省海事局

経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部

付託事項に応じた関係者

### 3. 付託事項

TFは、次の作業を行い、連絡調整会議に報告する。

- ① 現状の船用燃料油の国内需要量を把握するとともに、2020年の船用燃料油の需要量を推計する。
- ② 現状の製造能力による低硫黄燃料油の供給能力を把握するとともに、2020年の船用燃料油の供給量を推計する。
- ③ ①及び②で推計した需要量及び供給量をもとに、将来の低硫黄燃料油及び高硫黄C重油の需給見通しを推計する。
- ④ 燃料油規制に係る供給側、需要側それぞれの対応コストへ影響を及ぼす要因を整理・分析する。
- ⑤ 他国におけるSO<sub>x</sub>規制対応に関する情報、船用燃料油の需給情勢や市況、原油価格等の情報を収集する。

（注1）①～④を比較評価し、実現の見込める需給見通しを策定する。

（注2）その他、随時、連絡調整会議の進捗状況に応じて、付託事項の追加があり得る。

（注3）今後、検討の進展に応じ、別途TFの設置もあり得る。